

令和8年5月29日から運用が開始された

新たな防災気象情報の運用開始 に伴うフォローアップ研修会



■ 新しい防災気象情報(令和8年5月29日から運用開始)

- 防災気象情報は、自治体が避難情報を発令する参考とする5段階の「警戒レベル相当」情報
- 警戒レベル4に相当する情報として危険警報が新設されました。
- 「**注意報**」「**警報**」「**危険警報**」「**特別警報**」に情報名称を統一しました。
- それぞれの情報名称にレベルを付けて危険度が直感的に分かるようにしました。

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

■ 令和8年5月29日以前の防災気象情報

- 警戒レベル4相当の情報がなかったり、名称に一貫性がないという問題がありました。
- 過去の災害実態を踏まえて、その都度新たな情報が設定されたため分かりにくい

	洪水等に関する情報			土砂災害
	指定河川洪水予報 (河川ごとに発表)	洪水害 (市町村ごとに発表)	大雨浸水害 (市町村ごとに発表)	
5 相当	氾濫発生情報	大雨特別警報 (浸水害)		大雨特別警報 (土砂災害)
4 相当	氾濫危険情報			土砂災害警戒情報
3 相当	氾濫警戒情報	洪水警報	大雨警報 (浸水害)	大雨警報 (土砂災害)
2 相当	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報	
1 相当	早期注意情報(早期注意情報は気象庁HPで確認できます)			

■ 警戒レベルとは

●今、取るべき行動が直感的に伝わるよう5段階に整理した避難情報。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生 又は切迫 	命の危険 直ちに安全確保!	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保 ※1
~~~~~ <b>&lt;警戒レベル4までに必ず避難!&gt;</b> ~~~~~			
4	災害の おそれ高い 	危険な場所から 全員避難	ひなんしじ <b>避難指示</b>
3	災害の おそれあり 	危険な場所から 高齢者等は避難	こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b> ※2
2	気象状況悪化 	自らの避難行動を 確認する	レベル2 大雨・土砂災害・氾濫・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況 悪化のおそれ 	災害への心構えを 高める	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。  
また、警戒レベル相当情報(氾濫発生情報、土砂災害警戒情報など)が発表されたとしても、必ずしも同時刻に同じレベルの避難情報が発令されるものではありません。

※2 警戒レベル3は、高齢者や障害のある人、妊産婦、乳幼児連れの人など、避難に時間がかかる人は避難を開始するタイミングです。  
それ以外の人、必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、  
すでに安全な避難ができず  
命が危険な状況です。  
**警戒レベル5緊急安全確保の  
発令を待ってはいけません。**

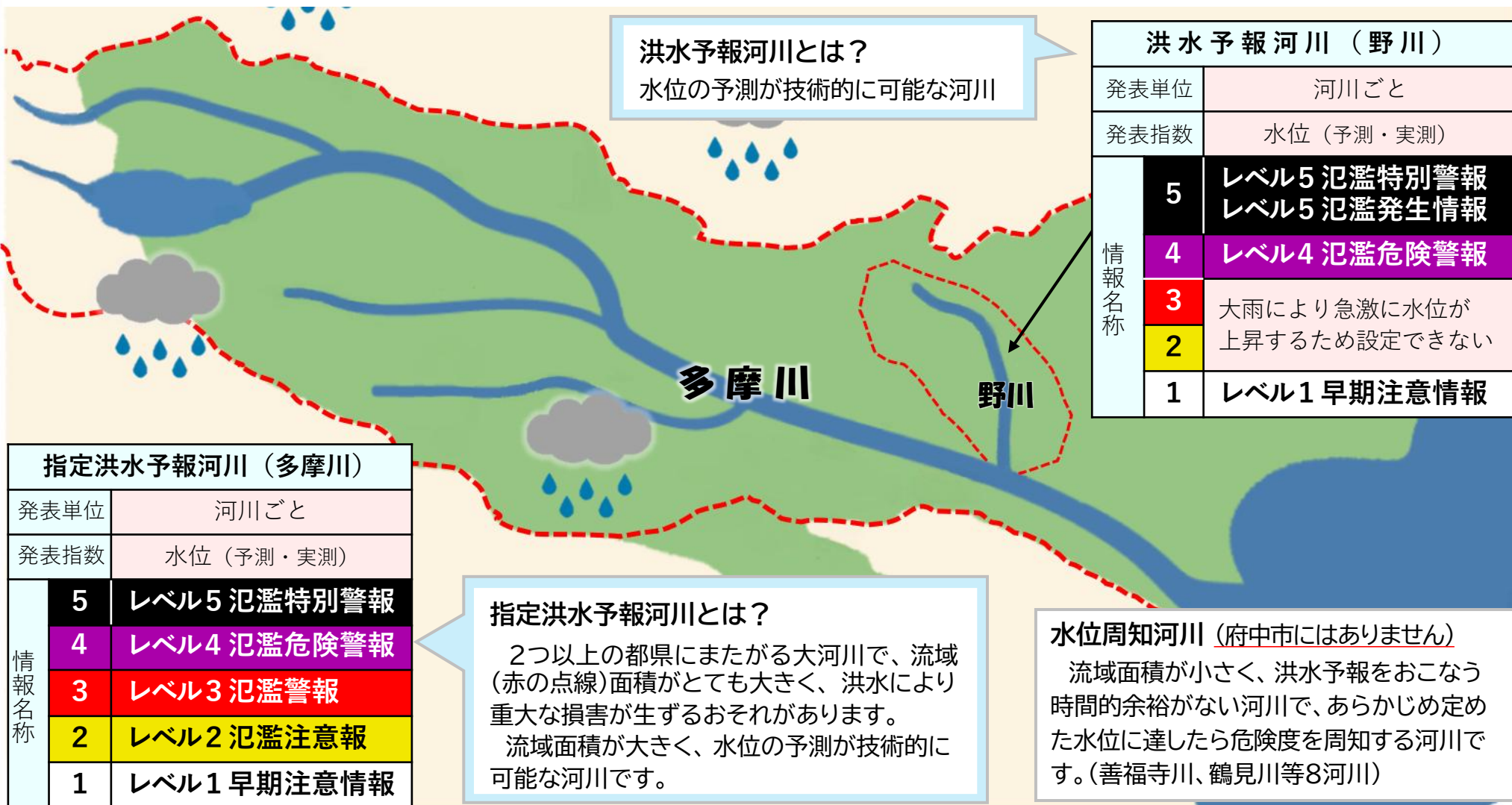
**警戒レベル4避難指示までに  
自らの判断で危険な場所から  
全員避難しましょう。**

※避難勧告は廃止されました。  
(令和3年5月20日から)

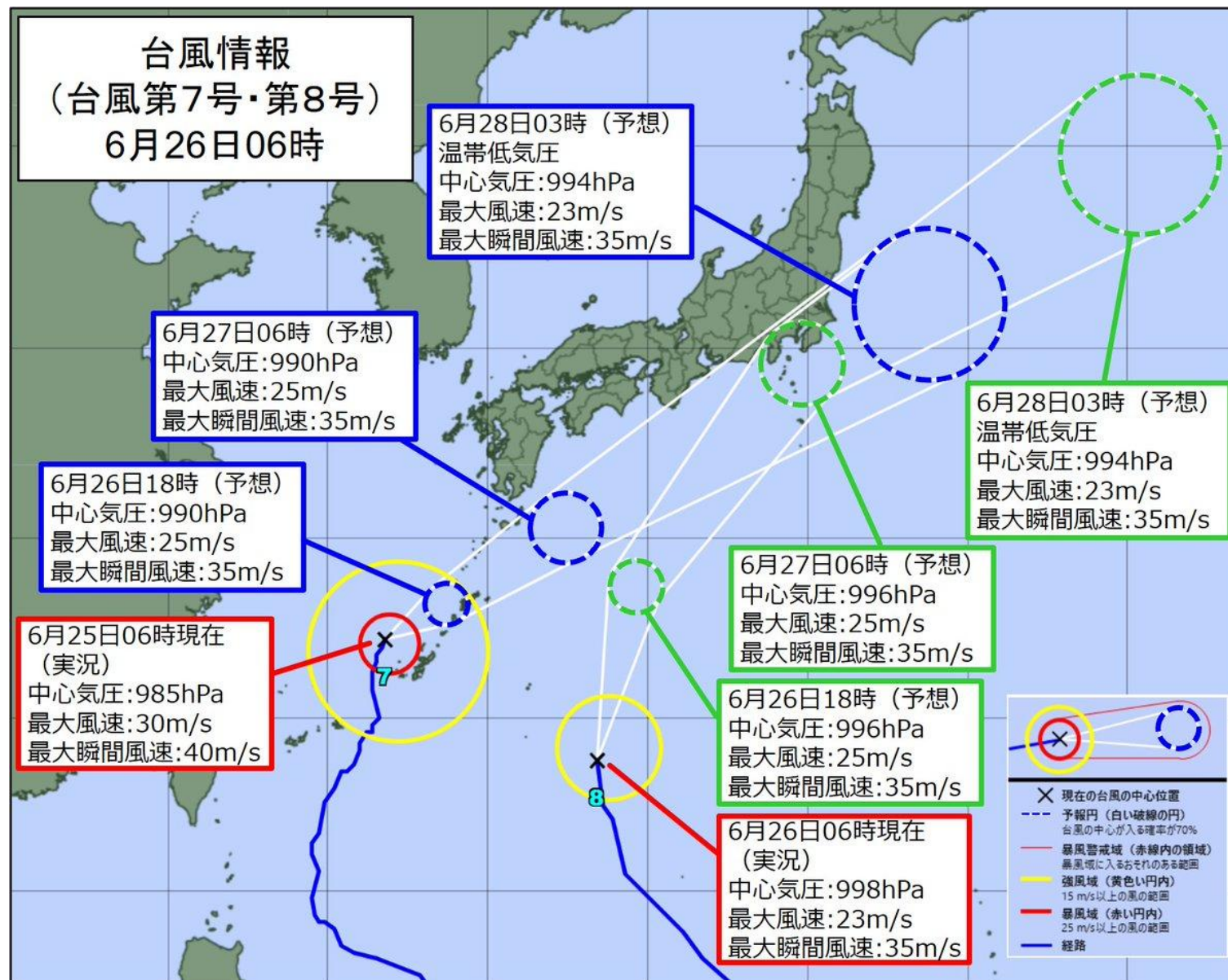
避難に時間のかかる  
高齢者や障害のある人、  
妊産婦、乳幼児連れの人などは、  
**警戒レベル3高齢者等避難で  
危険な場所から避難しましょう。**

# ■ 河川氾濫に関する情報（府中市における新しい情報）

- 河川氾濫に関する情報は、洪水予報河川のみを対象とした河川ごとの情報とします。
- これまでの気象台による市町村ごとの洪水注意報・洪水警報の発表は行いません。



# ■ 令和8年6月26日06時 台風情報 ( 台風第7号 )



気象庁防災情報  
公式Xより

# ■ 段階的に発表される防災気象情報（ 気象庁HP ）



 早期注意情報

東京都

府中市

全国

東京都

府中市の早期注意情報

東京都東京地方の早期注意情報（警報級の可能性）											
2026年06月26日11時 気象庁 発表											
東京地方では、27日までの期間内に、大雨警報を発表する可能性が高い。また、27日までの期間内に、土砂災害警報を発表する可能性がある。											
東京都東京地方	26日		27日				28日		29日	30日	1日
警報級の可能性	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	-	-	-	[高]	[高]	[高]	-	-	-	-	-
土砂災害	-	-	-	[中]	[中]	[中]	-	-			

 [高]     [中]

**【高】** ひとたび発生すると命に危険が及ぶなど社会的影響が大きい警報級の発表の可能性が高い

**【中】** 必ずしも可能性は高くないものの、警報級の可能性がある



# ■ 気象解説情報（旧 気象情報）



- 現在の状況と今後の気象状況や災害発生危険度の見通しを網羅的に伝え、災害への備えや防災対策の検討・判断を後押しする情報で、線状降水帯半日前予測や台風、大雨に関する情報などが提供されます。

## 東京都気象解説情報（台風第7号） 第9号

2026年06月27日17時10分

伊豆諸島北部では27日夕方土砂災害に厳重に警戒してください。伊豆諸島では、27日夜のはじめごろから28日未明にかけてうねりを伴った高潮に警戒してください。

### 〔気象概況〕

本州付近に前線が停滞し、活動が活発になっています。

台風第7号は、27日16時には御前崎の南南西約180キロにあって、1時間におよそ60キロの速さで東北東へ進んでいます。中心の気圧は994ヘクトパスカル、中心付近の最大風速は20メートル、最大瞬間風速は30メートルとなっています。

台風第7号は、27日夜のはじめ頃にかけて伊豆諸島付近を通過し、その後日本の東で温帯低気圧に変わる見込みです。

前線に向かって流れ込む暖かく湿った空気や、台風第7号の持ち込む暖かく湿った空気の影響で、東京地方と伊豆諸島では27日夜遅くにかけて大気の状態が非常に不安定となる見込みです。前線や台風の影響により降り始めからの降雨量が多くなり、警報級の大雨となっているところがあります。今後、台風本体の雨雲の影響により更に総降水量が多くなるでしょう。

### 〔雨の予想〕

東京地方と伊豆諸島南部では27日夕方は、伊豆諸島北部では27日夜のはじめ頃にかけて、雷を伴った激しい雨や非常に激しい雨の降る所があるでしょう。台風の進路や発達程度によっては、警報級の大雨となる地域が拡大する可能性があります。

27日に予想される1時間降水量は多いところで、

東京地方 30ミリ

伊豆諸島北部 50ミリ

伊豆諸島南部 40ミリ

## ■ 気象解説情報（旧 気象情報）

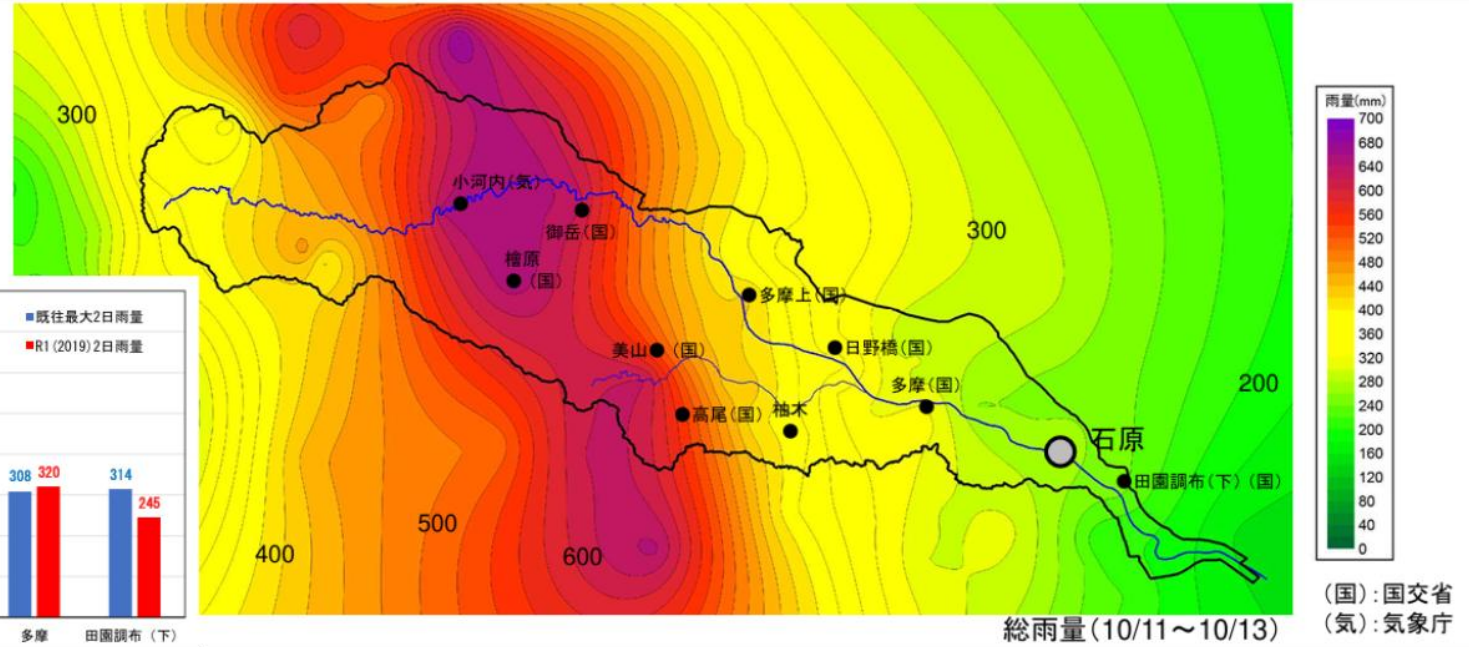
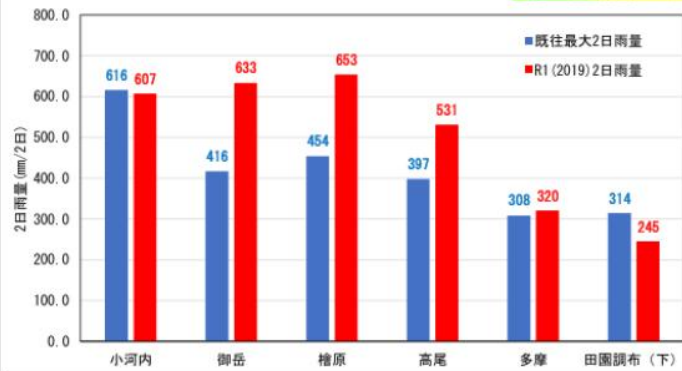


●台風7号では、この情報について臨時で報道記者発表されることはありませんでした。

# 令和元年東日本台風(台風第19号)降雨の状況(国土交通省資料)

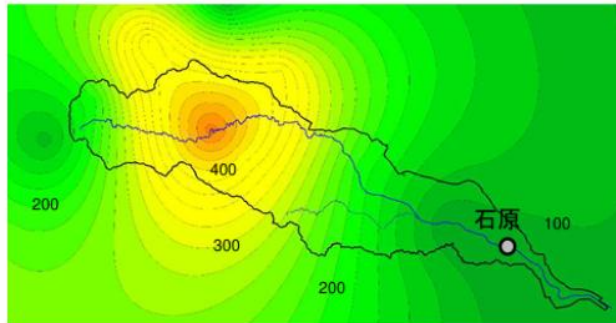
## 多摩川流域 等雨量線図

令和元年東日本台風(台風第19号)

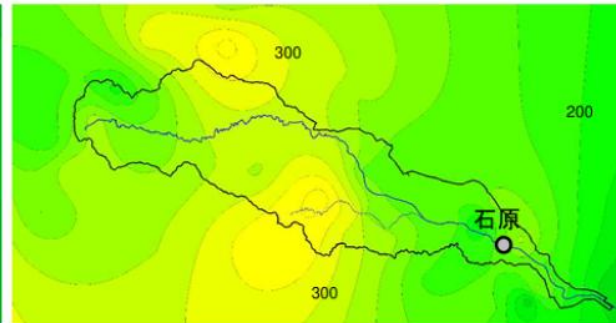


## 過去の主要洪水 等雨量線図

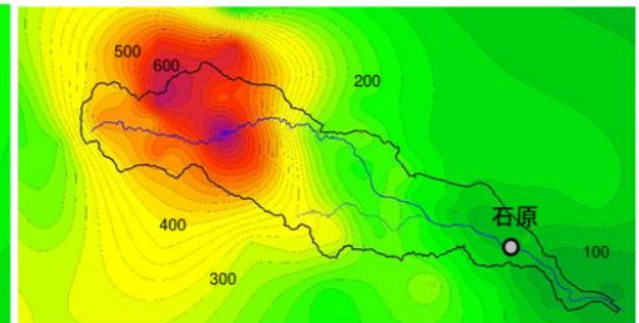
S49.9(台風第16号)



S57.9(台風第18号)



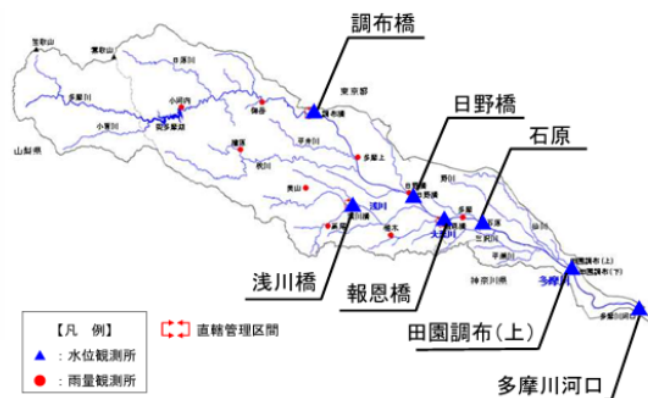
H19.9(台風第9号)



※等雨量線図: 気象庁・国土交通省・東京都・山梨県の雨量観測所を対象に各観測所の総雨量を算定。雨量観測所間の内挿計算を行い平面的なメッシュ雨量を作成し、等雨量線図を作成。

# ■ 令和元年東日本台風(台風第19号)降雨の状況(国土交通省資料)

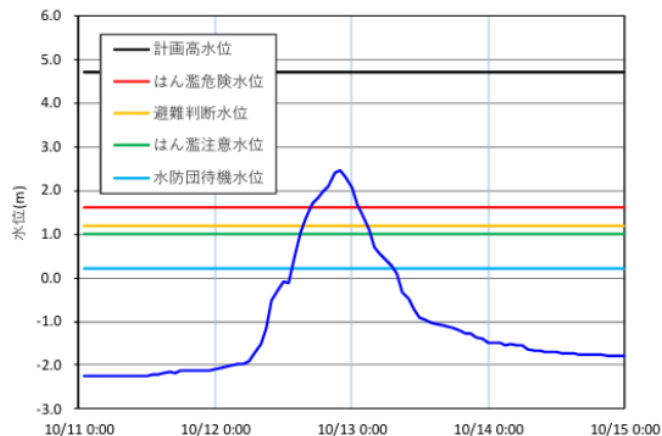
観測所位置図



河川	観測所	計 画 高水位 (m)	氾 濫 危険水位 (m)	令和元年東日本台風 (台風第19号)における 最高水位(m)		過去最高水位(m)		観測 開始
				発生日時	水位	発生日時	水位	
多摩川	調布橋	4.70	1.60	2019/10/12 22:00	2.47	1965/09/18 06:00	2.60	1938年
	日野橋	4.71	—	2019/10/12 23:00	4.40	1982/08/02 04:00	3.54	1962年
	石原	5.94	4.90	2019/10/12 23:00	6.24	1982/08/02 4:00	6.12	1932年
	田園調布(上)	10.35	8.40	2019/10/12 23:00	10.77	1974/09/01 19:00	9.07	1928年
	多摩川河口	3.80	—	2019/10/13 4:00	2.64	1971/07/23 14:00	4.15	1964年
浅川	浅川橋	3.58	2.60	2019/10/12 21:00	3.63	2008/8/29 00:00	2.66	1973年
大栗川	報恩橋	3.69	2.50	2019/10/12 21:00	3.05	2008/08/29 03:00	3.28	1968年

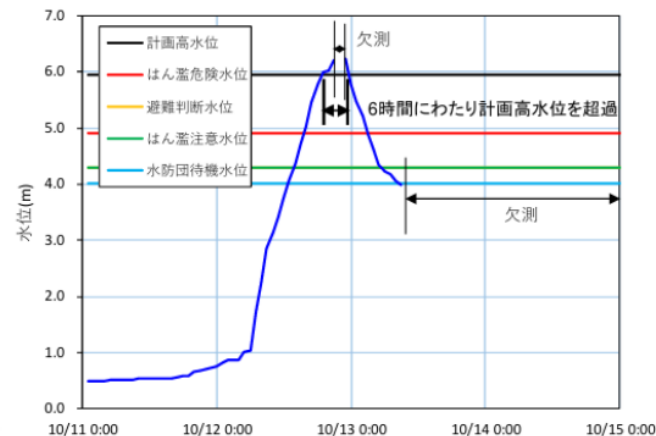
赤字は最高水位を記録したもの 水文水質データベースにより作成

多摩川 調布橋



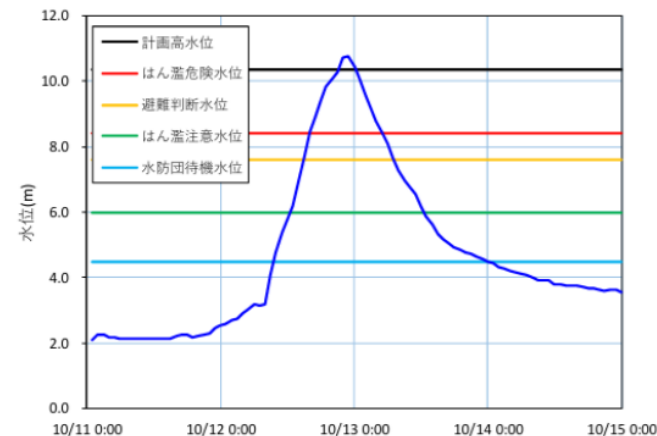
水文水質データベースにより作成

多摩川 石原



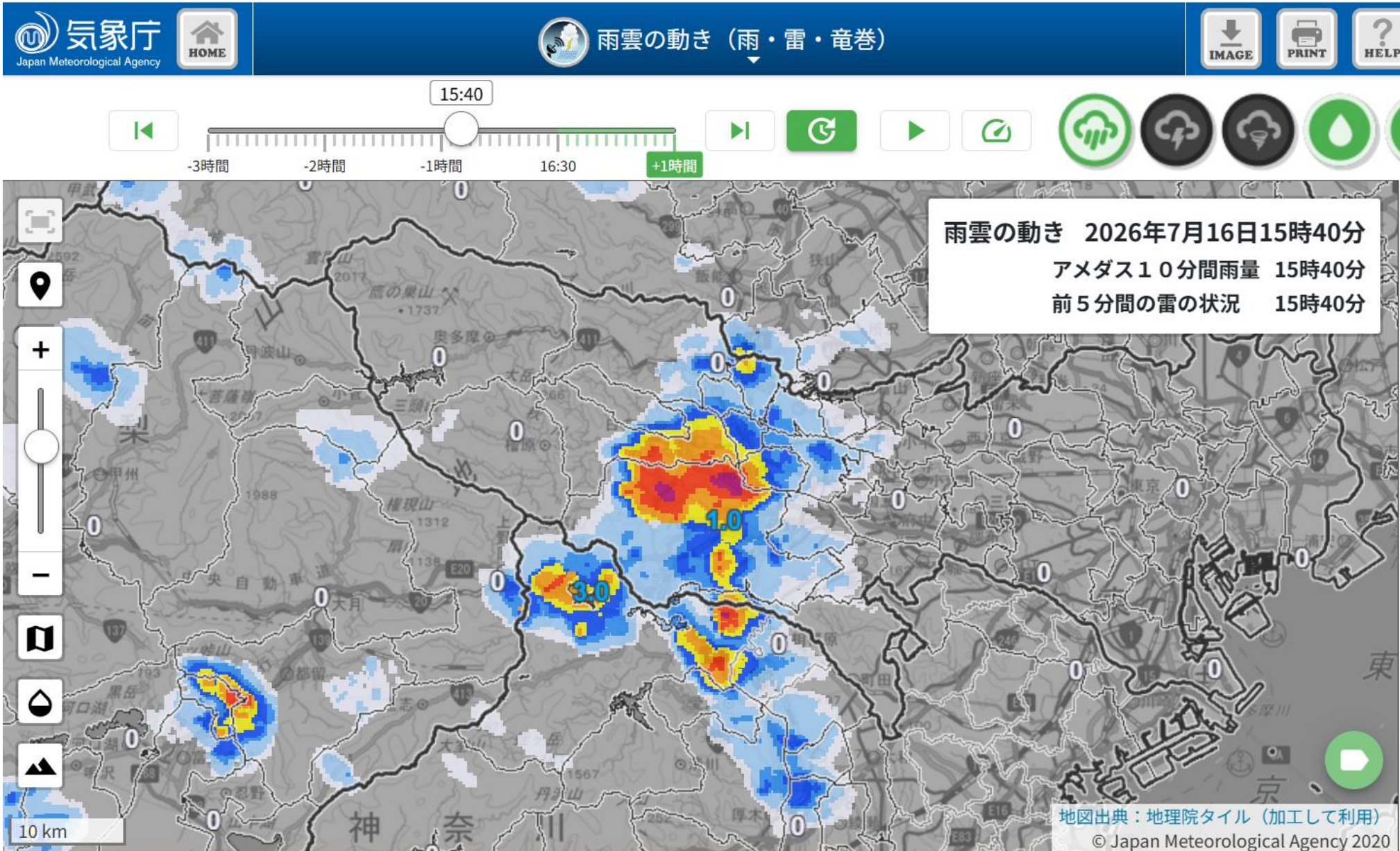
水文水質データベースにより作成

多摩川 田園調布(上)

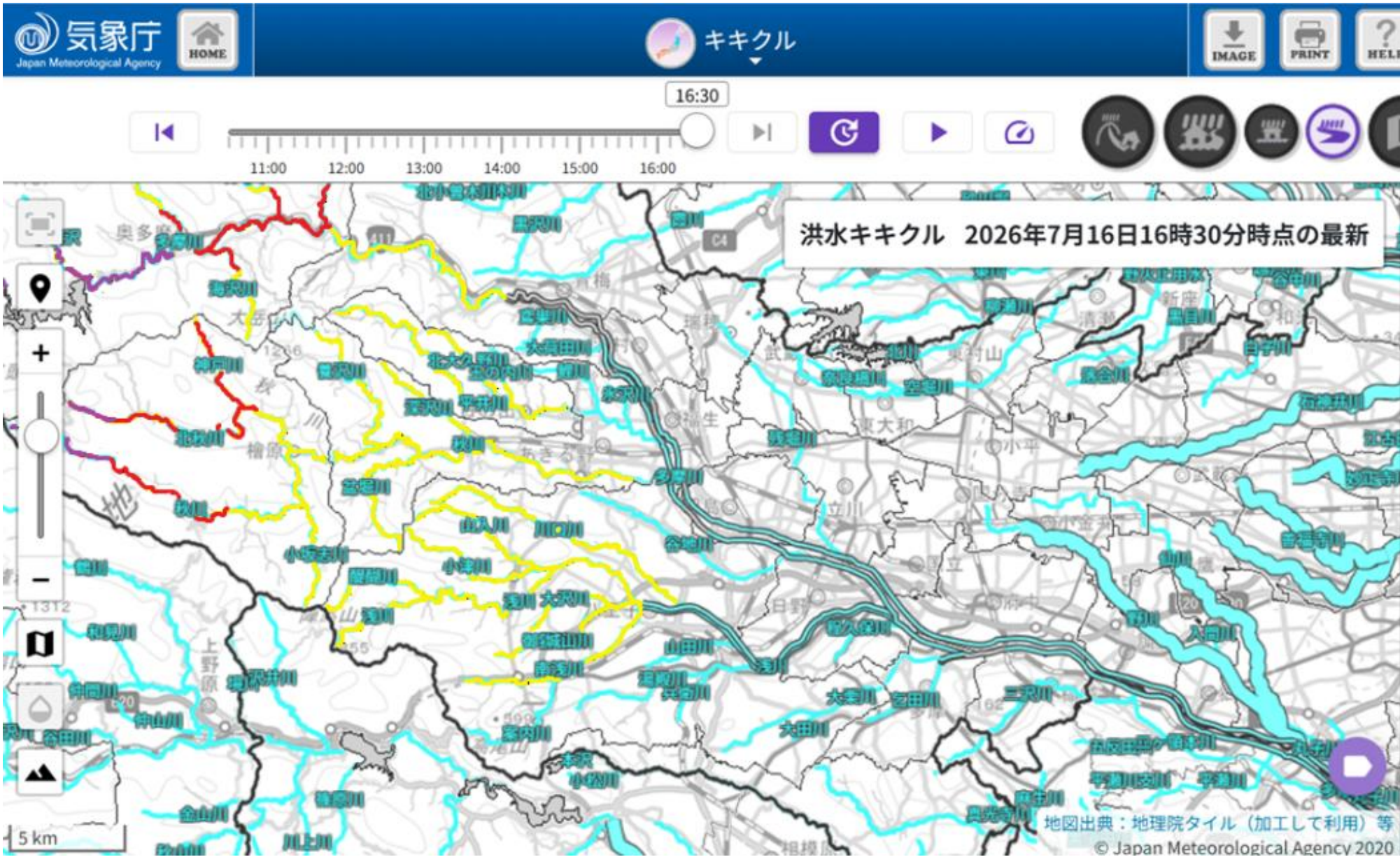


水文水質データベースにより作成

# ■ 気象庁 雨雲の動き



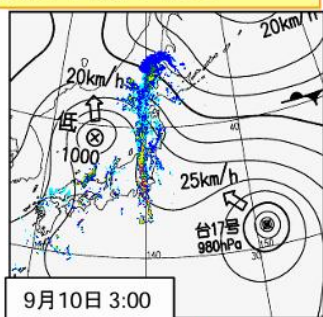
## ■ 気象庁キキクルの活用



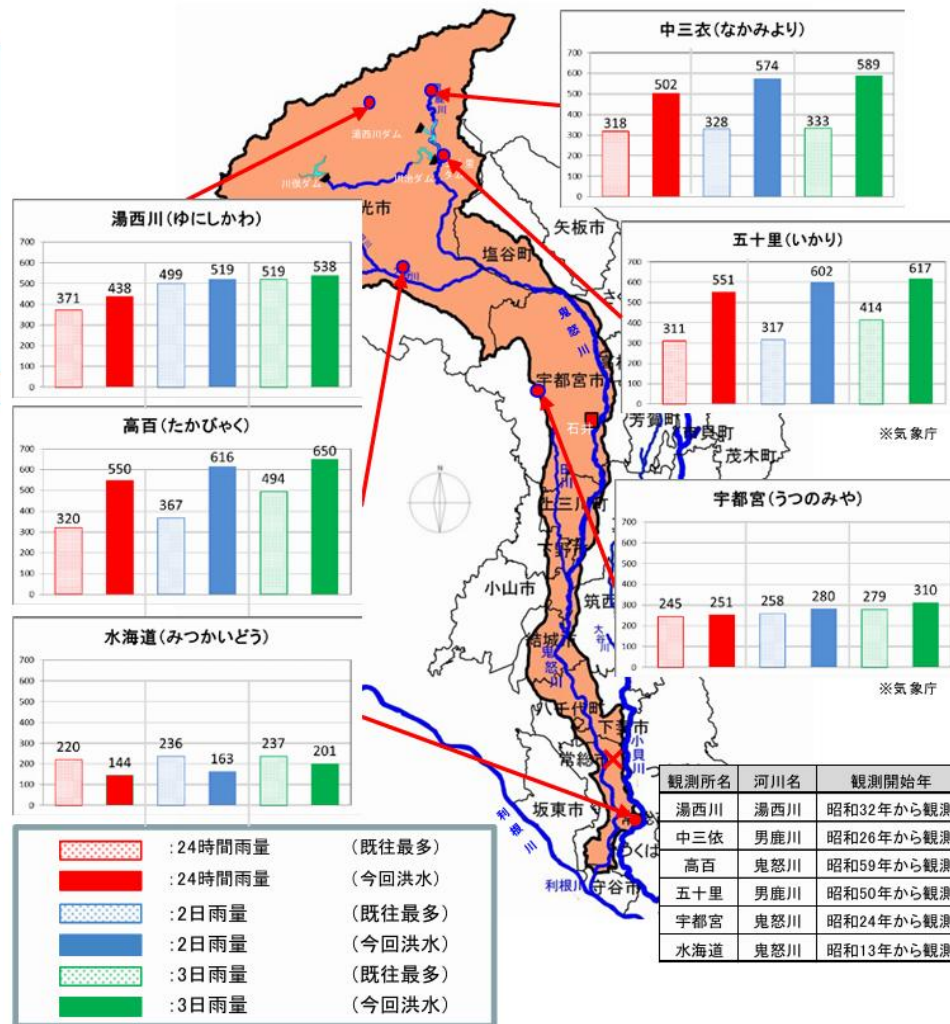
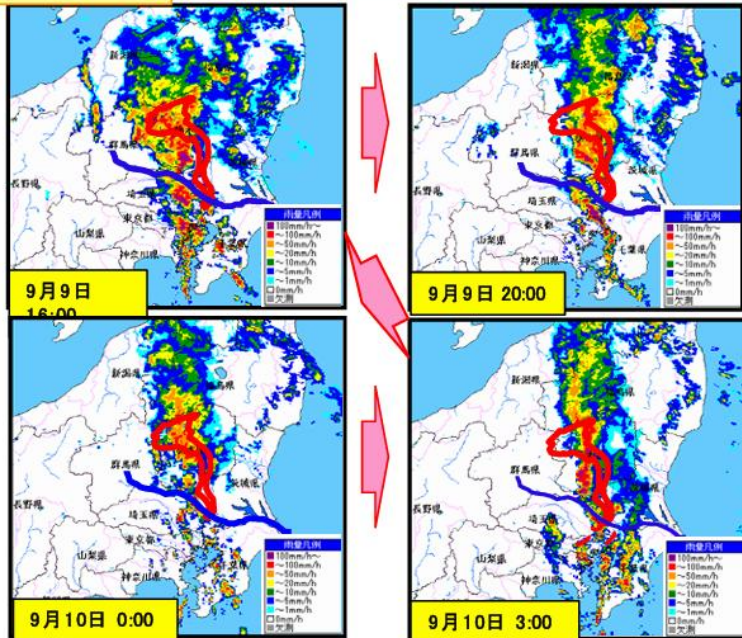
# 鬼怒川における平成27年9月関東・東北豪雨の概要

○ 9月9日から9月10日にかけて、栃木県日光市五十里(いかり)観測所で、昭和50年の観測開始以来最多の24時間雨量551mmを記録するなど、各観測所で観測史上最多雨量を記録した。

## 気象・降雨の概要



## レーダ雨量図



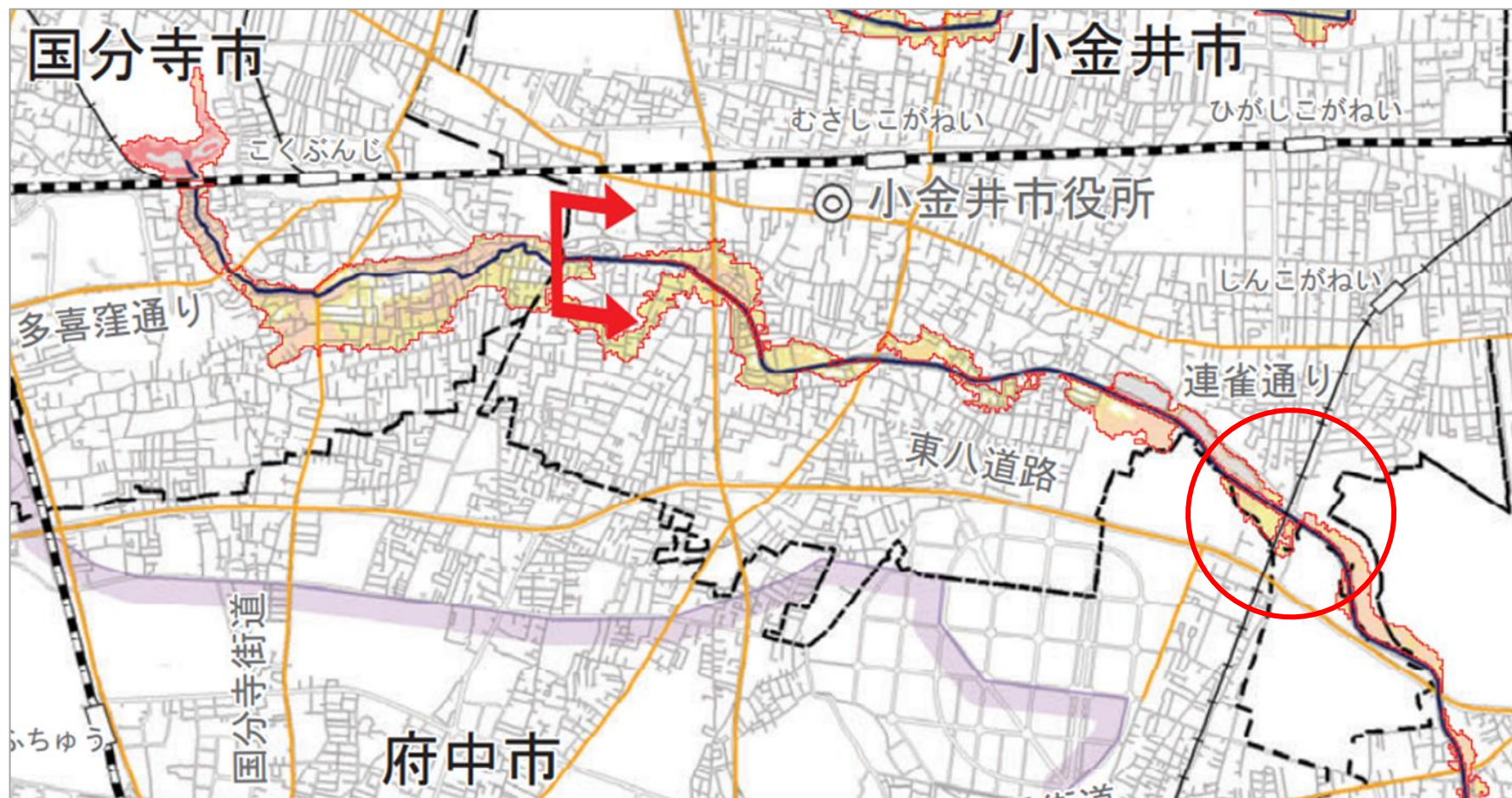
※平成27年9月洪水に関する数値は速報値であり、今後の精査により変更する可能性があります。

## ■ 決壊した鬼怒川の堤防(出典:常総市)





## ■ 野川・仙川の洪水浸水想定区域図



野川、仙川、入間川、谷沢川及び丸子川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

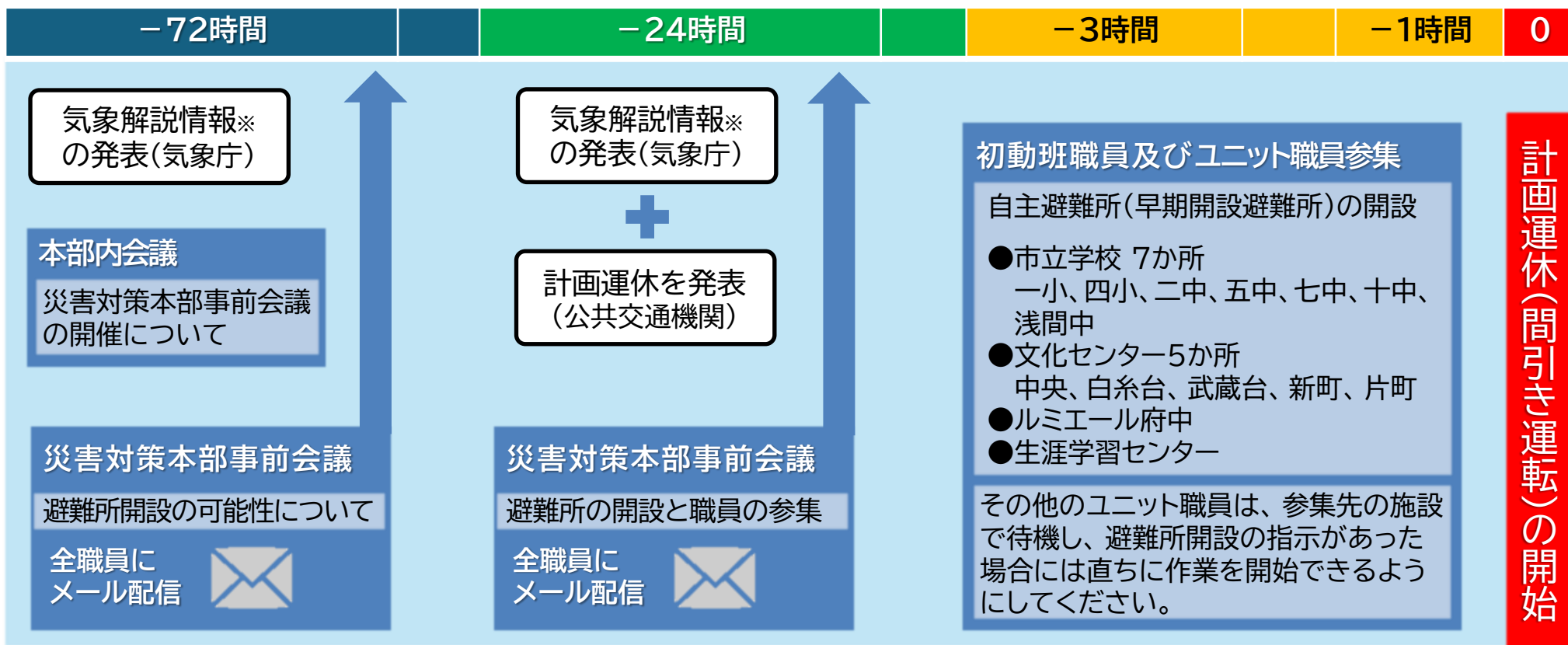
府中市内では、野川の浸水想定区域は都立武蔵野公園内の一部のみで、住宅に影響のある氾濫は発生しないため 避難指示を出すことはありません。  
また、台風6号による大きな被害は、府中市内では確認されませんでした。

# ■ 府中市職員の風水害時の参集態勢

## 水害ユニット職員

「水防警戒配備態勢が発令された場合、各所属の中であらかじめ編成されている班により参集し第18条に定める活動を行う者をいう。」

(府中市災害対策本部運営要領(風水害編)第2条第5号)



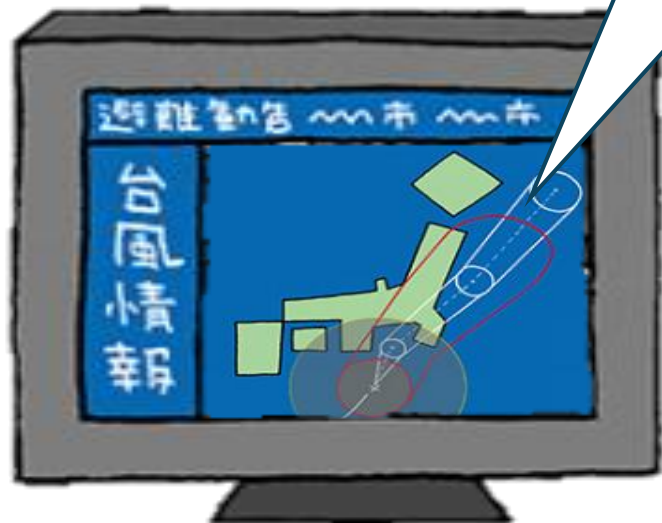
## 水害ユニット職員の活動

- ・台風の接近や公共交通機関の運休等により、市民の避難が困難になることを想定し、計画運休開始の約3時間前に避難所に参集して早期開設避難所（自主避難所）を開設し、計画運休のタイミングで高齢者等避難を発令し、一部の避難所を開場する。
- ・多摩川の水位が氾濫警戒水位を越え、更に水位の上昇が見込まれる場合に、避難情報「高齢者等避難開始」の発令に併せて避難所を開放する。

## 台風が上陸する3日前

気象庁が報道発表で嚴重な警戒を呼び掛けている!!

災害級の台風が接近しています。  
進路にあたる地域の方は嚴重な警戒をしてください!!



- ハザードマップの確認
- 避難先や移動手段などの検討を行う
- 移動手段が確保できるタイミングを確認
- 非常持ち出し品の確認を行っておく

## 台風上陸の1日前

公共交通機関が台風接近に伴い運休・計画運休を予定している  
気象庁がさらに嚴重な警戒を呼掛ける

明日は、お昼過ぎから計画運休を開始します。運休になる前に早めの帰宅を行いましょう！



- タクシーなど移動手段の確保が困難になる前に早めの避難を判断する
- 場合によってはホテル等に避難する

## 台風が上陸する半日前

公共交通機関が計画運休を開始、間引き運転が始まる  
気象庁から強風注意報が発表される



- 自主避難所が開設されているならば  
早めの避難を開始する
- 移動手段の確保が困難になり始めます

## 警戒レベル3 高齢者等避難開始（※氾濫8時間前）

多摩川の水位※が避難判断水位4.3mに到達し、更に上昇が見込まれるため府中市が「高齢者等避難」を発令した



- 要配慮者は避難を開始してください
- 府中市では避難所運営を開始し、個別の対応に応じることは困難な状態
- タクシー等がつかまらない状態

※調布石原観測所の水位

## 警戒レベル4 避難指示（※氾濫5時間前）

多摩川の水位※が避難危険水位4.8に到達し、更に上昇が見込まれるため府中市が「避難指示」を発令した



- 浸水想定区域にいる全ての人は安全な高台へ避難を開始する
- 大雨や強風で避難が困難になる

※調布石原観測所の水位

## 警戒レベル5 緊急安全確保

既に氾濫が発生してしまっているか、いつ氾濫が起きてもおかしくない状況です。



警戒レベル5まで待ってはいけません。  
今いる場所で一番安全が確保できそう  
なところへ移動してください

# ■ 垂直避難のリスクを理解する

出典:中央防災会議「大規模水害対策に関する専門調査会」報告 参考資料1-2



## 避難所の混雑状況を確認

避難所混雑状況可視化システムを導入

